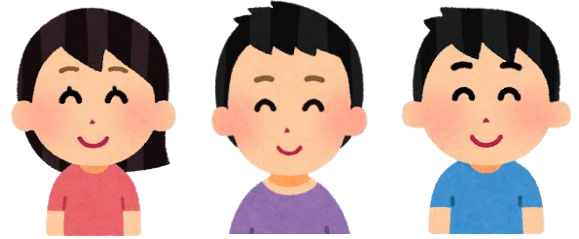


they が表現する人



He は「彼」、She は「彼女」。
 中学英語で学習する代表的な表現です。これらは、男性と女性を表現する代名詞ですが、では、この用法で表現しきれない人——性的マイノリティの人を、どのように表現すればいいのでしょうか？
 その一つの解決策として考え出されたのが、もともと複数形の they を、単数形で使うという用法です。この用法がアメリカで広まりつつあります（日常

表現として。日本語では「その人」と訳するのでしょうか。もちろん、基本的には、they は複数形として理解しておきましょう。
 しかし、性別を限定しない代名詞としての they の使用をめぐって、アメリカでは大きな議論になっています。性的マイノリティ当事者はもちろん、性的マイノリティに理解を示すことの大切さを訴える賛成派、キリスト教の保守的な考え方を唱える反対派など、さまざまな意見が見られます。なかには「私は使わない。相手の名前を呼ぶからね」という、they の使用そのものに疑問をもつ意見もあるほどです。

Agender (無性別者)
 Androgyne
 Male to Female (性自認は女性)
 Female to Male (性自認は男性)
 Trans
 Trans Female
 Trans Male
 Trans Man
 Transsexual Person
 Bigender (男女両方の性的特徴・志向を持った人)
 Non-binary (カテゴライズできない人)
 Cis (生まれた時に診断された身体的性別と自分の性自認が一致し、それに従って生きる人)
 Cis Female
 Cis Woman
 Cis Male
 Cis Man
 Cisgender
 Gender Fluid
 Gender Nonconforming
 Gender Questioning
 Gender Variant
 Genderqueer
 Neither
 Other
 Neutrois
 Intersex (中間的な性)
 Pan-gender (性別を超越している人?)
 Pan-sexual (全性愛者)
 ……

SNS「フェイスブック」の性別欄の一部。日本語に訳せない？ものもあります。

ところで、アメリカ版フェイスブックの性別欄は、58 種類もあります（日本版は「カスタム」を選んで自由に記入）。これは 2014 年に設定されたもので、「フェイスブック」というプラットフォームで、自分のありのままのアイデンティティを表現することを応援しています。自分とコメントしています。自分をどのように表現し、表現されるか。普通に考えても、とても難しいことだと思います。
 今週、第 1 学年では性的マイノリティに関する道徳が行われます。今から学び、理解していくという点では、中学生も大人も同じですね。中学生の皆さんが学んだことを、ぜひ家庭

で話題にしてみてください。大人も勉強になりますから。
 (NHK「これでわかった！世界のいま」1月19日放送分、他より構成)

第 35 回延岡市人権啓発推進大会

- 1 日時 2020年2月14日(金)
14:00~16:00
- 2 ところ カルチャープラザのべおか 1F 多目的ホール
- 3 講演会 第1部「ユニバーサルマナーとは」
講師：薄葉幸恵さん(株式会社ミライロ)
第2部「障がい者スポーツアスリート講座」
講師：松元卓巳さん(あいおいニッセイ同和損保)
- 4 申込み 市役所人権推進課に直接申し込むか、下記に「参加希望」と記入して切り取り、学級担任までご提出ください。

*アイデンティティ：自分が存在していることへの認識。自分自身を表現できるもの。

2019年度第12号

【ご家庭から】ご感想をお待ちしております。学級担任にお渡しください。

年 組/お名前 (ペンネームも O.K. です)

◆書いていただいた内容をこの通信で紹介してもよろしいですか？ (○・×)